

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 2月 28日

事業所名 多機能型児童通所支援ミックスベリーONODA

保護者等数(児童数)2人

回収数 2人

割合 100%

	チェック項目	はい	どちらか いい	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	2					設置規準は満たしているものの訓練室が手狭なため、活動に合わせて物品の移動(片付け)等を行い、可能な限り広いスペースを確保できるように努めております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	2					児童10人に対して児童指導員等2人という基準人数に加えて加算要件を満たす人員配置をしております。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	2					お子さまが利用する場所については、事業所内外共にバリアフリーの構造となっております。また、トイレには動作補助のため手すりを設置しております。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	2					お子さまの発達状況や行動特性等を確認し、お子さまや保護者様のニーズを把握し、課題の抽出をしております。その情報を基に「個別支援計画」は担当職員のみでなく職員間で協議し作成しております。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	2					継続して取り組む必要がある課題については繰り返し行っておりますが、成長に合わせてステップアップできるような多数の課題を準備しております。また、微細・マッチング・生活訓練・学習・構成など、様々なカテゴリーからお子さまに合わせた課題を選択しております。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			2			事業所としての交流活動の実績はありませんが、今後、ご要望がありましたら交流活動を検討してまいります。また、近隣の公園などの公共の場を活用し、活動の機会を提供できるようなプログラムも状況に応じて検討してまいります。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	2					契約や面談時に説明を実施しております。変更時には、その都度、書面や口頭にてお伝えしております。今後も丁寧な説明を心がけてまいります。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	2					日々の様子は連絡帳や送迎時にお話することで情報共有に努めております。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	2					お子さまの育児に関する悩みや不安などに対して助言ができるように努めております。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	1				父母の会や保護者会などの開催はできておりません。今後、保護者の皆様が連携を図れるような取り組みを検討してまいります。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2					苦情や相談の受け入れ体制は整備されております。保護者様には相談体制の周知を図り、職員へは、苦情や相談の申し入れがあった際に、迅速かつ適切に対応できるよう、相談体制及び苦情・相談対応マニュアルの周知に努めてまいります。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	2					言葉のみではなく絵カードや写真などを用いて視覚的に支援をしたり、ジェスチャーや手本を見せるなどお子さまに合わせて「伝わる」工夫をしております。保護者様への情報伝達のツールも状況に合わせて配慮をしております。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	2					一斉連絡システム(運営ソフト)を導入しております。必要に応じて皆様に情報を伝えてまいります。行事予定については、運営ソフトと紙媒体でのお知らせを行っております。今後は、ホームページなどでも発信していきたいよう改善してまいります。令和4年10月開所のため、今年度より自己評価に取り組んでまいります。集計結果につきましては、ホームページに掲載するほか、保護者の皆様に周知できるようにいたします。
14 個人情報に十分注意しているか	2					個人情報に記載されている書類は鍵付き書庫で保管しております。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	2					各種マニュアルは策定しております。今後、保護者様へ周知してまいります。また、発生を想定した訓練や知識・技術の習得及び再確認など、職員研修を通じて定期的実施できるように計画しております。今年度は開設して間もないため、全ての取り組みを実施するまでには至っておりませんが、来年度より定期的実施してまいります。避難訓練においては、お子さまと一緒に実施したり、保護者の皆様にもご協力いただくなどの内容も検討してまいります。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1	1				
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	2					「利用者様や保護者様を自分自身や家族と思って最善の療育を提供する」という理念を基に、全てのお子さまが、時には周囲の助けを得ながらも自分の力で日常生活や社会生活を送れるようになるために、沢山の愛情をもって発達支援を行ってまいります。また、職員一人ひとりの支援の質を高め、お子さま一人ひとりに合わせた適切な支援を提供することで、お子さまが安心して楽しく通所できる事業所作りに努めてまいります。
	18 事業所の支援に満足しているか	2					

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。